

太宰府市消防団 女性部



私たち太宰府市消防団女性部は、現在11名が在籍しており、日々市民の安心・安全を守るために活動しています。

女性団員の活動は多岐にわたりますが、その一つに救命講習があり、応急手当普及員の資格を持つ女性団員が、消防署員とともに小・中学校や企業などに出向いて、心肺蘇生法の指導を行っています。また火災予防週間や歳末特別警戒期間などで防火・防災等の予防啓発活動も積極的に取り組んでいます。

その中で私たちは、特に女性消防操法に力を入れてきました。女性消防操法は、2年に一度全国大会が開催されていて、9月7日には全国大会への出場権をかけた福岡県大会に出場し、惜しくも優勝は逃しましたが、準優勝を修めることができました。

消防団に入団すると、普段の生活では、経験できないようなことを経験することができます。入団する前は不安に思うかもしれませんが、20代から60代のフレンドリーでユーモアあふれる先輩方が全力でサポートします。ぜひ一緒に市民の安心・安全を守りましょう。

特集

令和6年度決算の報告

..... 2～8

市からのお知らせ... 12～16

連載..... 17～24

なんでも情報コーナー

..... 25～31

太宰府の文化財..... 32

※掲載記事は編集作業の都合上10月15日時点までの情報に基づきます。配布時とのずれなどがありましたらご了承ください。

市政ニュース

市民の活躍

敬老の日 市長が100歳のお祝いで訪問

9月15日(月・祝)の敬老の日にあわせ、高齢者に敬老の意を表し、長寿のお祝いとして88歳・99歳の皆さんに祝品、100歳の皆さんに祝金を贈呈しました。

本年度88歳を迎える人は442人、99歳が56人、100歳が41人でした(6月30日現在、年度末年齢)。

100歳を迎える人を楠田市長が訪ね、直接直筆のお祝い状を渡しました。長年にわたり社会で活躍し、百寿を迎えられることに敬意を表しお祝いの言葉を伝えました。



はらだすずこ
原田鈴子さん



やまうちやすこ
山内靖子さん

子どもまんなかの施策展開

子どもたち一人ひとりにおこめ券配布

8月29日(金)の9月議会初日に中学生以下の子どもたち一人ひとりにおこめ券を配布する提案をしておりましたが、議会や市民の皆さんのご意見もあり、高校生世代一人ひとりまで拡大する追加提案を9月22日(月)最終日に行い、可決認定を受けました。

世帯ごとではなく一人ひとりに配布することで、物価高騰が続く今般、特に子育て負担の大きい多子世帯ほど支援が厚くなる効果もあります。本市の全ての子どもたちが主食である米を食べやすく育てていくことを願います。



議会可決の様子